

東京大学大学院情報理工学系研究科
知的情報処理英語プログラム

別表

1. 授業科目

科目種別	授業科目名等	単位数	履修方法	備考
A (共通)	工学系・情報理工学系研究科日本語教育部会による講義※	1～10		留学生のみ 2 単位以上必修 (日本人は国際交流実績ポイント)
	研究倫理	0.5	必修	各自の専攻・課程に対応するもの
	修士輪講 I・II	各 2		
	修士特別研究 I・II	各 6		
	博士輪講 I・II・III	各 2		
	博士特別研究 I・II・III	各 6		
	創造情報学プロジェクト実践修士研究	10		
創造情報学プロジェクト実践博士研究	12			
B (基盤)	論文構成法	2	選択必修 (修士)	修士は B～D から 12 単位以上
	知能機械情報学特別講義 II	2		
	知能機械情報学特別演習	2		
	数理構造論	2		
C (コア)	量子計算論	2	選択必修	修士が C から 6 単位以上、博士が C～D から 2 単位以上
	ソフトウェアのテストと検証	2		
	コンピュータアーキテクチャ特論	2		
	オペレーティングシステム特論	2		
	近似・オンラインアルゴリズムとその応用	2		
	情報セキュリティのためのアルゴリズム	2		
	ネットワーク最適化	2		
	コンピュータ科学特別講義 V (暗号理論入門)	2		
	ウェブ工学	2		
	認知メディア論	2		
	自然言語処理	2		
D (発展)	ゲノム機能情報解析特論	2	選択必修 (修士)	修士は B～D から合計 12 単位以上
	計算科学における情報圧縮	2		
	計算科学アライアンス特別講義 I	2		

計算科学アライアンス特別講義 II	2		
科学技術計算 I	2		
科学技術計算 II	2		
情報理工学英語特別講義 I (国民生活・社会基盤としての IT システム特論)	2		
情報理工学英語特別講義 VII (可逆計算)	1		

なお、B, C, D の科目は情報理工学系研究科の講義の更新にあわせて更新されるので、ホームページで常に最新の情報を確認すること。

※ 2019 年度に開講した日本語教室の講義リスト：

<https://www.jlcse.t.u-tokyo.ac.jp/ja/programs/about/overview/>

2. 国際交流実績ポイント

留学生の日本語講義に代わり、日本人学生は国際交流実績ポイントが必要である。

・海外派遣・学会参加等

海外滞在宿泊日数（機中泊を含まない）1泊につき1ポイント。ただし用務のない日（前後泊や、研究室滞在での土日など）はポイントに含まない。

E-ticket のコピー、および、用務内容が分かる書類（学会ウェブページ、滞在先との連絡メールコピー等）を学内便で情報理工学系研究科国際交流室に送付すること。

なお、海外で行われた国際会議での口頭発表は2ポイントを追加する。学会プログラムを添付のこと。ただし、ポスター発表や展示は含まない。

・研究科主催の留学生交流行事参加

参加1回につき1ポイント。

行事参加の当日、所定の用紙を用いて、情報理工学国際センター教員または情報理工学系研究科国際交流室事務員からサインを得たうえで、学内便で情報理工学系研究科国際交流室に送付すること。